


# Community Design Center

 甲南大学

コミュニティ・デザイン・センター

〒658-8501 兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1 (10号館2階)

TEL 078-435-2276 FAX 078-435-2302

URL <http://www.konan-cdc.jp>

Mail [k-cdc01@center.konan-u.ac.jp](mailto:k-cdc01@center.konan-u.ac.jp)



新たなコミュニティ創生に向けて  
甲南大学コミュニティ・デザイン・センター



カフェ・バンセ



ギャラリー・バンセ



## 8

## あいな里山公園における 環境教育ボランティア

環境ボランティア活動を通  
じて阪神地域への  
貢献を目指す

文学部人間科学科

取組担当者 谷口 文章 教授

### プロジェクトの目的

本プロジェクトでは、国土交通省の「あいな里山国営公園」（神戸地区）開園に向けての環境教育ボランティア活動を行なっています。「あいな里山村」再生に向けてのサポート活動を行ない、阪神都市公園の創造のための地域連携を推進するとともに、阪神地域への貢献を目指しています。「あいな里山公園」（国土交通省国営公園、240ha）は、学校・社会教育における環境教育の実践の場となることが期待されています。学生たちは2005年度から、「あいな里山公園」にボランティアとして参加しており、有機農業の本来の姿である、冬期湛水や不耕起農法による「不耕起米栽培」体験を継続しています。また今年度より「あいなの郷」の復興のために、地元の人々に文化・伝承・地域環境についてヒアリング調査を実施し、データをアーカイヴ化するボランティア活動を行なっています。



### プロジェクトの進捗状況

#### 「不耕起米栽培」体験を通じての ボランティア活動（2005年度から実施）

不耕起農法とは、水田を耕さないまま農作物を栽培する農法で、耕されていない固い土に苗が根を張るため、稲が野生化し、冷害や風に強い太い根に変わります。それに加え、冬期湛水によって冬から春の間に活性化する微生物が切り株を分解して土を肥やし、水鳥の糞がさらに微生物を増やしていきます。さらに、労働時間の大幅な短縮と雑草の繁殖を抑えることなど、一般的な農法よりも効果が期待されています。2006度は6月11日（日）に不耕起農法の田植えに参加しました。しかし残念なことに、今年度に予定されていた稲刈りや脱穀は、イノシシによる稲穂の食い荒らしによって稲の収穫ができませんでした。煙を焚いたり、イノシシ避けにネットを張るなどの対策も講じられましたが、さらなるイノシシ対策の強化が必要となります。イノシシの問題は、あいなの里山がただの里山ではなく、公園でもあるため、狩猟は禁じられています。イノシシの数は増える一方であると考えられ、今後もイノシシによる被害は増える恐れがあります。

#### あいな地域の地域環境の アーカイヴ化（ヒアリング調査）

あいな里山公園でボランティア活動をしているNPO団体「自然と友だちになろう」（代表・三宅慎也氏）のご協力を得て、あいな地域でのヒアリング調査を始めることができました。事前調査と勉強をかねて、藍那公民館で開催された神戸大学の研究員による藍那周辺地域の古文書研究発表に参加しました。また藍那のヒアリング調査では、藍那の環境や里山の変化についてお話を伺いました。藍那には源義経の逆落として有名な鶴越の古道や、紫式部、和泉式部の墓といわれている石碑があり、かつて農村歌舞伎が盛んであったことから歌舞伎舞台が遺跡として残っています。今後はヒアリング調査の範囲を広げて、あいな里山の生活について調べていく予定です。

